

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成31年4月2日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づきまして、補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目、1. (1)、今年度第1回となります原子力規制委員会が明日4月3日水曜日10時半から開催される予定でございます。議題は6件予定されております。

まず、議題1「九州電力株式会社玄海原子力発電所3号炉及び4号炉の特定重大事故等対処施設の設置に係る発電用原子炉設置変更許可について（案）」。こちらは玄海3号炉、4号炉の特重施設設置変更許可につきまして、こちらは先月3月6日の委員会で審議を行いまして、その後、経済産業大臣、原子力委員会に意見聴取を行ったところでございます。その回答を踏まえて、許可を行うことについて、委員会にお諮りするものでございます。

次に、議題2「放射線審議会委員の任命について（案）」。こちらは放射線審議会の委員について、任期を迎える委員に関しまして、委員の任命について審議いただくというものでございます。

次に、議題3「緊急事態応急対策委員の任命について（案）」。こちらは緊急事態応急対策委員、この緊急事態応急対策委員は、原子力規制委員会設置法に基づきまして、原子力災害時の対応のために任命しているものでございますが、この委員の任命について、委員会にお諮りをするものでございます。

次に、議題4「東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所にて確認された本社予防処置活動の不備について」。こちらは平成30年度第3四半期の保安検査におきまして、東京電力の本社における予防処置活動の不備が確認されました。このため、本社に対する保安検査を実施し、評価を行いましたので、その結果について委員会に報告をするというものでございます。

次に、議題5「放射線安全規制研究戦略的推進事業の進捗状況について」。こちらは平成31年度の本件事業、放射線安全規制研究戦略的推進事業の実施に当たりまして、研究の公募、そして、審査を行いましたので、その結果について委員会に報告をするというものでございます。また、あわせまして、平成30年度に実施した事業の達成状況等につ

いても評価を行いましたので、その結果も報告を行います。

最後に、議題6「原子力規制国際アドバイザーと原子力規制委員会との意見交換会合の実施について」。こちらは昨日4月1日に開催されました国際アドバイザーと原子力規制委員会との意見交換会合につきまして、報告を行うものでございます。

次に、広報日程の2ページ目上段でございます。4月4日木曜日、(3)第699回の審査会合についてでございます。こちらの審査会合では4件の審査が予定されてございます。

まず、1件目といたしまして、四国電力・伊方発電所3号機の特重施設の工認について、具体的には新設建屋の耐震性評価手法についてのコメント回答が行われる予定でございます。こちらは特重施設でございますが、内容的に公開して問題ないものでございますので、公開会合の中で扱うというものでございます。

次に、2件目といたしまして、関西電力、四国電力、九州電力の合同で、大飯発電所、高浜、美浜、伊方、川内、玄海の各発電所について、こちらの内容は、柏崎刈羽の審査の知見を反映したバックフィットについて、こちらは工事計画認可と保安規定についての審査を行う予定でございます。こちらは申請後初回の審査ということでございますので、説明を聴取するということからの議論になります。

次に、3件目といたしまして、中国電力・島根発電所2号機の審査が予定されてございます。こちらは設計基準事故対応位の安全施設、燃料取り扱い施設、また、その他の自然現象についての審査ということで、コメント回答の予定でございます。

最後に、4件目といたしまして、東北電力・女川発電所2号機の審査が行われる予定でございます。こちらは重大事故対処設備、静設備についてのコメント回答の予定でございます。具体的にはフィルタベント、また、水素爆発防止装置についての審査の予定でございます。

次に、2ページ目の中段、こちらは4月5日金曜日になります。(5)第700回の審査会合についてでございます。こちらの議題は、記載のとおり2件が予定されております。

まず、1件目として、東北電力・女川発電所2号炉の審査ということで、基礎地盤及び基礎周辺斜面の安定性評価についての審査が予定されております。内容は、これまでに続き、地下水位の設定についての審査が行われるという予定でございます。

次に、議題2といたしまして、電源開発の大間発電所の敷地の地質・地質構造等についての審査が行われる予定でございます。こちらは敷地内の破碎帯の評価についてのコメント回答の予定でございます。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。ワタナベさん。

○記者 時事通信のワタナベです。よろしく申し上げます。

明日の規制委員会の議題4について伺いたいのですが、これはたしか今年の2月ぐらいに最初に出てきたお話かと思うのですがけれども、明日の委員会では、当時判断しなかった違反区分が何に当たるかという判断まで踏み込むような感じなのでしょうか。

○大熊総務課長 今、御質問がありましたとおり、保安検査として本社の検査を行いました。その結果、そして、その評価、評価については、保安規定の違反についての評価判断についても報告をするという予定でございます。

○記者 分かりました。ありがとうございます。

○司会 ほか、ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—